

承認	検証	担当

【はじめに】

本機能設定表は盤面でデータベース設定を行う場合に記入して大切に保管してください。また、DBTOOLを使用する場合は、DBTOOLで設定したデータを印刷して大切に保管してください。リニューアルや基板交換時に設定した内容の確認が必要となります。
 なお、本受信機を使用するにはデータベースの設定以外にジャンパーピンの設定も必要です。(TM10867「遮断スイッチ設定表/接点、ジャンパーピン構成図」を参照)

注意1: 各項目の○付数字は盤面データベース設定時のLCD表示の項目番号を示します。

注意2: 本紙には盤面データベースのデフォルト設定を記入しております。記載されている○や番号を斜線などで取り消して、○で囲みなおしたり、新たに番号を記載してください。

1. システム設定

1-1. スイッチ操作音 有り/無し設定 ㉔

有り (標準) / 無し

1-2. メッセージ表示機設定 ㉕

接続台数	0	台 (0~31を記入)
通信速度	9600bps (標準)	1200bps

1-3. HOST設定 ㉖

通信速度	38400bps (標準)	19200bps/9600bps
異常検出	無し (標準)	有り

注) 通常は使用しません。

1-4. ガスもれ 非保持/保持設定 ㉗

非保持 (標準) / 保持

注) 標準盤には「復旧」スイッチがないため、ガスもれ保持に設定しないでください。
 ガスもれ保持に設定した場合、ガスもれの復帰ができません。

2. オプションスイッチ設定 (遮断・連動設定含む)

- ・いずれかに○
- ・遮断の場合は6項で遮断スイッチ番号の記入も必要

任意記載

- ・スイッチを押した時に連動させる場合のみ記載して下さい。(用途が「遮断」の場合は記入不要)
- ・F1~F25(移報出力)、S1~S100 (P型インターフェイス盤の外移報出力) などの連動先端子名を記載して下さい。



OP SW 番号	用途 ㉘	スイッチ名称	連動先 ㉙ ※最大32点まで
OP1	遮断 / ノロック / ロック	エレベータ遮断	
OP2	遮断 / ノロック / ロック	機械警備遮断	
OP3	遮断 / ノロック / ロック	表示機呼出	F1
OP1	遮断 / ノロック / ロック		
OP2	遮断 / ノロック / ロック		
OP3	遮断 / ノロック / ロック		
OP4	遮断 / ノロック / ロック		
OP5	遮断 / ノロック / ロック		

遮断スイッチとして使う場合、本項での「連動先」の設定は不要です。
 その場合、「地区別移報の遮断スイッチ番号」の設定が必要となるので「7.移報出力回線設定」で遮断スイッチ (OPSW番号など) を設定してください。

3. ステータス回線設定 (連動設定含む)

F1~F25(移報出力)、S1~S100 (P型インターフェイス盤の外移報出力) などの連動先端子名を記載して下さい。

例

No.	受信機 ステータス名称	連動先 ② ※最大32点まで	出力要因
1	表示機音響	<i>F1</i>	地区窓表示機/部屋番号表示機の音響端子への移報用です。表示機音響設定を有にした回線の入力時に出力します。(保守音響停止中は出力されません)
2	諸警報代表		諸警報設定の入力がある場合に出力します。

1	表示機音響		地区窓表示機/部屋番号表示機の音響端子への移報用です。表示機音響設定を有にした回線の入力時に出力します。(保守音響停止中は出力されません)
2	諸警報代表		諸警報設定の入力がある場合に出力します。
3	ガスもれ代表		ガスもれ発生時に出力します。
4	警報音代表		受信機の警報音が鳴動する要因発生時に出力します。(音響および地区音響停止中でも出力します。蓄積、電話呼出音、音響無し設定のもの、保守地区音響停止中音響は含みません)
5	異常代表		異常灯の点滅時に出力します。交流電源断(AC100Vが断した場合)は含みません。平常時はa接点が閉じています。
6	スイッチ注意		スイッチ操作時に出力します。個別遮断中、一括遮断中に出力します。(遮断設定のオプションSWも含む)(スイッチ注意灯の点滅時)
7	遮断中代表		個別遮断中、一括遮断中に出力します。(遮断設定のオプションSWも含む)
8	試験中代表		試験スイッチ操作中に出力します。
9	主電源断(停電)		AC100Vが断した場合(停電時)に出力されます。平常時はa接点が閉じています。
10	復旧出力		復旧スイッチ操作時や蓄積復旧時などの復旧処理中に1秒間出力します。

4. 入力回線設定 (LX) (連動設定含む)

任意記載

F1~F25(移報出力)、S1~S100 (P型インターフェイス盤の外移報出力) から連動先端子名を記載して下さい。

- ・階情報：任意記載
- ・保持/非保持：保持回線に○
- ・音響：鳴動しない回線に×
- ・音声：鳴動しない回線に× (音声のみ有りは不可)
- ・地区窓表示機音響：出力する回線に○
- ・メッセージ表示機：出力する回線に○

LX回線は諸警報に固定

例

回線 番号	設備区分 ②	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ② ※最大32点まで	階 情報	保持/ 非保持 ②	音響 ②	音声 ②	地区窓 表示機 音響 ②	メッセ-ジ 表示機 ②
LX1	諸警報	業務ガス遮断弁	閉鎖	1階 調理場		1F		×	×		
LX2	諸警報	業務ガス遮断弁	起動	1階 防火センター	F11	1F					

LX1	諸警報										
LX2	諸警報										
LX3	諸警報										
LX4	諸警報										
LX5	諸警報										

5. ガスもれ入力回線設定 (GL) (連動設定含む)

- ・階情報：任意記載
- ・空き回線：空き回線に○
- ・地区窓表示機音響：出力する回線に○
- ・メッセージ表示機：出力する回線に○

任意記載

F1~F25(移報出力)、S1~S100 (P型インターフェイス盤の外移報出力) から
連動先端子名を記載して下さい

「ガスもれ」固定

例

回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ※最大32点まで	階情報	空き回線	遅延解除	遅延音響無	地区窓表示機音響	メッセージ表示機
1	ガスもれ			1階 給湯室	F6	1F		○		○	
2	ガスもれ			2階 給湯室	F7	2F				○	
3	ガスもれ			3階 給湯室	F8	3F				○	

表示機のInへの移報

1	ガスもれ										
2	ガスもれ										
3	ガスもれ										
4	ガスもれ										
5	ガスもれ										
6	ガスもれ										
7	ガスもれ										
8	ガスもれ										
9	ガスもれ										
10	ガスもれ										
11	ガスもれ										
12	ガスもれ										
13	ガスもれ										
14	ガスもれ										
15	ガスもれ										
16	ガスもれ										
17	ガスもれ										
18	ガスもれ										
19	ガスもれ										
20	ガスもれ										
21	ガスもれ										
22	ガスもれ										
23	ガスもれ										
24	ガスもれ										
25	ガスもれ										
26	ガスもれ										
27	ガスもれ										
28	ガスもれ										
29	ガスもれ										
30	ガスもれ										

6. 移報出力回線設定 (F)

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1~5または「ガス」(ガスもれ代表)を記入する。

GL1~L30 (ガスもれ入力)、LX1~LX5 (諸表示入力)、OP1~OP5 (オプションスイッチ入力)、ステータス連動要因から連動要因名を記載して下さい。

例

基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	階情報	連動要因 @
			移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階情報		
PSU	F1	F1C	表示機音響	OP 1	表示機遮断			表示機音響
	F2	F2C	機械警備	OP 2	機械警備遮断	ガスもれ代表		ガスもれ代表
	F3	F3C	機械警備	OP 3	機械警備遮断	異常代表		異常代表
	F6	FNC 1	表示機	OP 1	表示機遮断	ガスもれ 1階給湯室	1 F	GL1
	F7		表示機	OP 1	表示機遮断	ガスもれ 2階給湯室	2 F	GL2
	F8		表示機	OP 1	表示機遮断	ガスもれ 3階給湯室	3 F	GL3
	F9		表示機	OP 1	表示機遮断	ガスもれ 4階給湯室	4 F	GL4
	F10		表示機	OP 1	表示機遮断	ガスもれ 5階給湯室	5 F	GL5

PSU	F1	F1C		OP				
	F2	F2C		OP				
	F3	F3C		OP				
	F4	F4C		OP				
	F5	F5C		OP				
	F6	FNC 1		OP				
	F7			OP				
	F8			OP				
	F9			OP				
	F10			OP				
	F11	FNC 2		OP				
	F12			OP				
	F13			OP				
	F14			OP				
	F15			OP				
	F16	FNC 3		OP				
	F17			OP				
	F18			OP				
	F19			OP				
	F20			OP				
	F21	FNC 4		OP				
	F22			OP				
	F23			OP				
	F24			OP				
	F25			OP				

7. 移報出力回線設定 (S)

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1~5または「ガス」(ガスもれ代表)を記入する。

GL1~L30 (ガスもれ入力)、LX1~LX5 (諸表示入力)、OP1~OP5 (オプションスイッチ入力)、ステータス連動要因から連動要因名を記載して下さい。



基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	階情報	連動要因 ②
			移報先	遮断スイッチ番号②	オプションメッセージ			
SOU	S1	SNC 1	表示機	OP 1 表示機 遮断	ガスもれ 1階給湯室		1 F	GL1
	S2		表示機	OP 1 表示機 遮断	ガスもれ 2階給湯室		2 F	GL2
	S3		表示機	OP 1 表示機 遮断	ガスもれ 3階給湯室		3 F	GL3
	S4		表示機	OP 1 表示機 遮断	ガスもれ 4階給湯室		4 F	GL4
	S5		表示機	OP 1 表示機 遮断	ガスもれ 5階給湯室		5 F	GL5

注意!!
 ・SOU基板は、連動設定を行った回線番号の基板枚数まで基板の伝送異常を監視します。
 (基板枚数の設定は不要です。)

SOU 1枚目	S1	SNC 1		OP				
	S2			OP				
	S3			OP				
	S4			OP				
	S5			OP				
SOU 1枚目	S6	SNC 2		OP				
	S7			OP				
	S8			OP				
	S9			OP				
	S10			OP				
SOU 1枚目	S11	SNC 3		OP				
	S12			OP				
	S13			OP				
	S14			OP				
	S15			OP				
SOU 1枚目	S16	SNC 4		OP				
	S17			OP				
	S18			OP				
	S19			OP				
	S20			OP				
SOU 2枚目	S21	SNC 5		OP				
	S22			OP				
	S23			OP				
	S24			OP				
	S25			OP				
SOU 2枚目	S26	SNC 6		OP				
	S27			OP				
	S28			OP				
	S29			OP				
	S30			OP				
SOU 2枚目	S31	SNC 7		OP				
	S32			OP				
	S33			OP				
	S34			OP				
	S35			OP				
SOU 2枚目	S36	SNC 8		OP				
	S37			OP				
	S38			OP				
	S39			OP				
	S40			OP				

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1～5または「ガス」（ガスもれ代表）を記入する。

GL1～L30（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス運動要因から運動要因名を記載して下さい。

基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	階情報	任意記載	運動要因 
			移報先	遮断スイッチ番号 	オプションメッセージ			
SOU 3 枚目	S41	SNC 9		OP				
	S42			OP				
	S43			OP				
	S44			OP				
	S45			OP				
	S46	SNC 10		OP				
	S47			OP				
	S48			OP				
	S49			OP				
	S50			OP				
	S51	SNC 11		OP				
	S52			OP				
S53			OP					
S54			OP					
S55			OP					
S56	SNC 12		OP					
S57			OP					
S58			OP					
S59			OP					
S60			OP					
SOU 4 枚目	S61	SNC 13		OP				
	S62			OP				
	S63			OP				
	S64			OP				
	S65			OP				
	S66	SNC 14		OP				
	S67			OP				
	S68			OP				
	S69			OP				
	S70			OP				
	S71	SNC 15		OP				
	S72			OP				
S73			OP					
S74			OP					
S75			OP					
S76	SNC 16		OP					
S77			OP					
S78			OP					
S79			OP					
S80			OP					

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1～5または「ガス」（ガスもれ代表）を記入する。

GL1～L30（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載して下さい。

基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	階情報	連動要因 
			移報先	遮断スイッチ番号 	オプションメッセージ			
SOU 5枚目	S81	SNC 17		OP				
	S82			OP				
	S83			OP				
	S84			OP				
	S85			OP				
	S86	SNC 18		OP				
	S87			OP				
	S88			OP				
	S89			OP				
	S90			OP				
	S91	SNC 19		OP				
	S92			OP				
	S93			OP				
	S94			OP				
	S95			OP				
	S96	SNC 20		OP				
	S97			OP				
	S98			OP				
	S99			OP				
	S100			OP				

8. AND連動設定

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。



No	回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階情報	連動先 ※最大32点まで
1	GL1	ガスもれ				B2F	F21(緊急ガス遮断弁)
	GL2	ガスもれ				B2F	

【連動要因について】
以下の連動要因から設定可能です。
・ガスもれ (GL)
・諸警報 (LX)
・ステータス連動要因

【連動先について】
以下の連動先から設定可能です。
・移報 (F)
・外移報 (S)

No	回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階情報	連動先 ※最大32点まで
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

No	回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階情報	連動先 ※最大32点まで
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							